

障害者総合支援法対応補聴器について

いわゆる「福祉対応（＝障害者総合支援法対応）」の補聴器は、法律で支給される金額が決まっていることから、通常販売のものより、性能的には「やや落ちる」というのが一般的な見方です。しかし、最近の「福祉対応」補聴器は、各メーカーともに高性能のものが出されています。今回は、本校の幼児児童生徒の使用者が多いメーカーを中心にまとめてみました。

rionet（リオン・リオネット）

障害者総合支援法対応の補聴器として「HB-G9H」と「HB-G7H」があります。

高度難聴用耳掛け型（4級、6級相当）：HB-G9H
重度難聴用耳掛け型（2級、3級相当）：HB-G7H



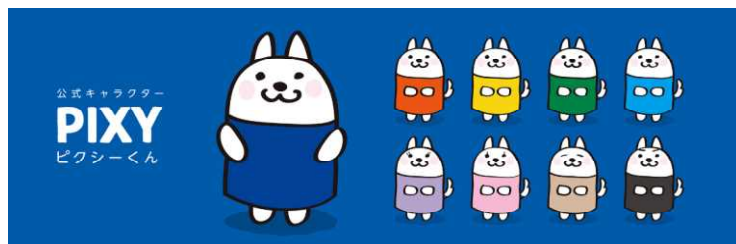
HB-G9H HB-G7H



PIXY（ピクシー）

今回リオンは、補聴器購入サポート制度を始めました。これは、20歳以下で身体障害者手帳を持っている人が対象です。rionetのどの補聴器でも、価格に関係なく、障害者総合支援法対応機と同じ形で購入することができるようになるという制度で、例えば、20万円の補聴器でも、「障害者総合支援法」の購入基準額で購入できるというものです。

障害者総合支援法対応機ではありませんが、子供向けの補聴器も新発売されています。「HB-P1P（PIXY：ピクシー）」は、音質だけでなく、安全性や軽量化、耐汗・耐衝撃等の日々の使い勝手も重視した補聴器になっています。1番高いグレードのものは、198,000円ですが、この制度を利用すれば、障害者総合支援法対応機と同じ形で購入できます。



公式キャラクター
PIXY
ピクシーくん

9月20日、トーシン松山の後藤さんと、リオン株式会社西日本営業所の小谷さんが来校され、本校の自立・連携課の先生方に、補聴器サポート制度や、新製品の説明をしていただきました。また、「PIXY（ピクシー）」の試聴器もお借りしました。補聴器を試聴したい方は、自立活動担当の先生まで、連絡してください。



O t i c o n (オーティコン)



C100

C100SP



3000DM

高度難聴用、重度難聴用ともに処理能力の高いICチップを搭載している補聴器が一昨年から今年にかけて対象機種になりました。6年前の製品ですが、聴力のかなり厳しい人にも対応できて人気の高い「3000DM」も、選択可能です。

高度難聴用耳掛け型(4級、6級相当): C-100

重度難聴用耳掛け型(2級、3級相当): C-100SP、3000DM

【特徴】

高音域圧縮機能(スピーチレスキュー)を搭載【C100SPのみ】

8チャンネルの調整チャンネルで細かく調整可能【3台とも】

防水等級8級の防水機能【3台とも】

LEDライトで動作確認可能【3台とも】

ボディの色は12色(3000DMは8色)から選択

番号表示付きボリュームで操作【C100SP、3000DMのみ】

P H O N A K (フォナック)

これまでの「ナイダS I」に代わり、新しい障害者総合支援法対応機「スカイV・V30」が発売されました。

高度難聴用耳掛け型(4級、6級相当): V-SP

重度難聴用耳掛け型(2級、3級相当): V-UP



V30-UP

【特徴...すべてV-SP、V-UP共通】

高音域圧縮機能(サウンドリカバー2)を搭載

8チャンネルの調整チャンネルで細かく調整可能

防水等級8級の防水機能

LEDライトで動作確認可能

ボディの色は7色から選択、フックの色も選択が可能

《御存知ですか》 防水保護の等級

補聴器だけでなくスマートフォン等も防水機能のものがみられます。電気機器の防水・防じんの程度はIPコードで示されます。防水機能は「IPX0」から「IPX8」まであり、0級、8級のように表すこともあります。基本的に、数字が多いほど防水性能は上がっていきます。しかし、5級・6級はいわば水圧に対する性能であり、7級・8級は水没した状態の性能になりますので、性能の表され方が異なることに注意が必要です。

保護等級	内容
0級	特に保護がされていない
1級	鉛直から落ちてくる水滴による有害な影響がない(防滴I形)
2級	鉛直から15度の範囲で落ちてくる水滴による有害な影響がない(防滴II形)
3級	鉛直から60度の範囲で落ちてくる水滴による有害な影響がない(防雨形)
4級	あらゆる方向からの飛まつによる有害な影響がない(防まつ形)
5級	あらゆる方向からの噴流水による有害な影響がない(防噴流形)
6級	あらゆる方向からの強い噴流水による有害な影響がない(耐水形)
7級	一時的に一定水圧の条件に水没しても内部に浸水することがない(防浸形)
8級	継続的に水没しても内部に浸水することがない(水中形)

W i k i p e d i aより

Siemens (シーメンス)

これまでの「ライトプラス」も評判は良かったのですが、新しい対応機であるオクティブシリーズの2機種はさらに高性能です。チャンネル数が多く(各12、24チャンネル)、周波数圧縮、防水等の機能があります。



Octiv P Octiv SP

高度難聴用耳掛け型(4級、6級相当): Octiv P
 重度難聴用耳掛け型(2級、3級相当): Octiv SP



D10-FA-PG

ME5-SPG

Widex (ワイデックス)

総合支援法対応機として「デイリー」「メニュー」という2つのシリーズがあり、今年、新しい機種が加わりました。

高度難聴用耳掛け型: D10-FA-PG
 重度難聴用耳掛け型: ME5-SPG

夢の JR 松山駅 駅周辺開発に対する提言集 より

「夢の松山駅を実現させよう実行委員会」が、JR松山駅の再開発事業に際して、障がい者に利用しやすい駅になるようにと、今年3月に「提言集」を提出しました。昨年9月、実行委員会に参加している「愛媛県難聴児を持つ親の会」から、本校の教職員にアンケートの協力を依頼されましたが、この時の回答の内容も反映されているようです。「提言集」の聴覚障がいに関連する部分について紹介します。

駅構内に関すること…案内・情報を得る(提示方法・音声情報・案内所)

聴覚障がい者にとっては文字情報は大切な情報源となるため、大きな電光掲示板を設置して、アナウンス(音声情報)している内容が文字として流れるようにしてほしい。

総合案内所を設けて、手話や介助のできる人を配置してほしい。筆談具もおいて対応してほしい。

電車・電車内

電車内でアナウンス(音声情報)された内容は聴覚障がい者に配慮して電光掲示板にも流してほしい。

明晴学園からのお知らせです

「みみちゃん」第71号完成間近に、明晴学園より「入学説明会」の案内が送られて来ました。明晴学園は、音声日本語とは別の文法を用いる「日本手話」によって、手話と日本語のバイリンガル教育を行っている学校です。幼稚部・小学部は10月21日に、中学部は12月10日に入学説明会があります。興味のある方は、ホームページを御覧ください。申し込みもこちらからできます。

2017年度 明晴学園 中学部 入学説明会



日 時: 2016年12月10日(土) 10:00-12:00
 場 所: 明晴学園(富山県富山県富山町)
 対象者: 本校の中学部に入学を希望される方
 内 容: 学校の理念・教育内容についての説明、授業見学、
 出願方法に関する説明、質疑応答、希望者の個人面接等
 【問い合わせ先】明晴学園事務局
 Tel: 03-6360-6775 / Fax: 03-6360-6751
 Eメール: exam@meisaijyakuetsu.ed.jp
 本校のHPは「日本盲学校」のページから
http://www.meisaijyakuetsu.ed.jp/admission_holder/index.html

【本の紹介 1】

淋しいのはアンタだけじゃない

吉本 浩二 著

単行本は既刊1巻

(ビッグコミックスペリオールに連載中)

※ 12月に第2巻刊行予定

定価: 552円(＋税) 小学館



ろうや中途失聴者等様々な難聴者の「きこえの世界」を描いている作品です。1巻の途中からは2年前の「佐村河内事件」に関連して、当事者やその周辺を丁寧に取材して書き上げています(話は続いています)。

当時、当の本人は、ゴーストライター問題に絡み、重度の難聴であると偽っていたことを世間からかなり厳しく糾弾されていました。が、本人が中等度の難聴であることが実際に分かった後でも、ほとんどの人が「彼はきこえている」という認識をしてしまったのも事実でしょう。当時、みみちゃん担当者もこの点に、何か引っかかったものを感じていました。そうした単純に「きこえる」「きこえない」の二項では計れない「中等度難聴の闇」を知る上で良い本だと思います。

【本の紹介 2】

文法が基礎からわかる日本手話のしくみ 日本手話のしくみ練習帳 DVD付

岡 典栄、赤堀 仁美 著 大修館書店

定価: [文法が...] 1200円(＋税)

[練習帳DVD] 1800円(＋税)



既刊の「文法が基礎からわかる日本手話のしくみ」に続いて、今回、DVD付きの練習帳が刊行されました。「文法が...」は日本手話の文法を解説した解説書であるのに対し、「練習帳」は実際に表現できるスキルを身に付けるためのテキストにあたります。

「練習帳」は、日本手話だけでなく、アメリカやブラジル等、外国の手話も含めた手話表現の動画は、547点収録され、ワークシートもついています。

今年もあります！ 文化祭・福祉機器展示

今年度の文化祭は、10月の第3日曜日である10月16日(日)に本校を会場として行われます。今年度もトーン松山さんの御協力により、福祉機器展示を行います。場所は本館3階の学習室4です。多機能の屋内信号装置や振動式目覚まし等を展示する予定です。実際に触って確かめることができますので、是非お立ち寄りください。

また、隣の聴能言語室への入り口廊下には、昭和時代の聴能機器や戦前のろう(聾啞)学校の教科書等も展示しています。合わせて御覧ください。